

慈恵園だより

No.86

# えがお

- 発行日/令和8年3月22日
- 発行所/芦別市旭町28番地  
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
- 発行責任者/和田直樹
- 印刷所/街ワタナベ企画いんさつ



芦別慈恵園ホームページ

## ♪ 創立記念コンサート 歌声と笑顔が あふれました♪



## 皆さん 歌うのが大好きです!!

# 創立56周年そして新年度に向けて

利用されるお客様、ご家族の皆様、地域の皆様、そして関係機関の皆様の温かいご支援に支えられ、当法人は創立56周年を迎えることができました。日頃よりお寄せいただいておりますご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

私たちはこれからも、「えがお」が自然に生まれる場所であり続けるため、一人ひとりの思いに丁寧に向き合い、日々の実践を大切にまいります。大きな変化だけを求めるのではなく、小さな工夫と挑戦を積み重ねながら、より安心して過ごしていただける環境づくりに努めてまいります。

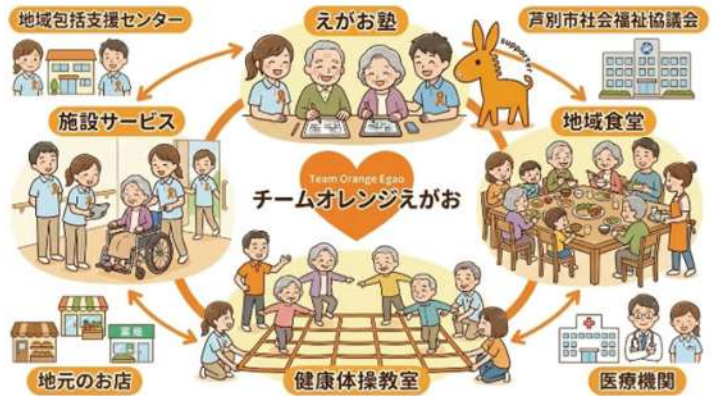
新年度は基本サービスの充実に加え、チームオレンジえがおの活動を通じて地域とのつながりを一層深めてまいります。また、職員が笑顔で力を発揮できる職場づくりにも取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

総合施設長 和田 直樹

## チームオレンジえがお

「チームオレンジえがお」は、認知症になっても、ケアが必要になっても、またケアを担う立場になっても、芦別市で誰もが《えがお》で暮らせるまちづくりを目指す取り組みです。さりげなく支え合える市民サポーターの輪を広げています。えがお塾やボランティア参加者、当事者やご家族にお声がけし、28名が講座を修了、3月3日より活動を開始しました。今後も研修を重ね仲間を増やしながら、誰もが自分らしく暮らせる地域づくりを進めてまいります。ご参加をお待ちしております。



hub-text

3月3日  
チームオレンジえがお  
活動開始しました!!

## 3月25日 第2回こども食堂 開店します

芦別に住んでいる子ども同士の交流をはかる場として昨年の夏休みに引き続きこども食堂の第2回を春休みに行います。

**美味しいカレーを食べに来ませんか**

予約は受けていませんが定員になり次第締め切りです。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。たくさんの来店をお待ちしております!

芦別慈恵園 ☎ 22-2566 (担当: 三河)

- ✽ 日 日 ち 3/25 (水)
- ✽ 時 間 11:30~13:30
- ✽ 場 所 かざぐるま地域食堂
- ✽ メ ニ ュー カレーライス、棒アイス
- ✽ 料 金 1人100円
- (対象は小学生以下、子どもと一緒に大人も100円)
- ✽ 定 員 30名





# 学習療法委員会

認知症の予防・維持・改善を目的とした非薬物療法の「学習療法」は読み書き計算・すうじ盤を行いながら、認める・ほめるなどのコミュニケーションをとることで効果が得られます。芦別慈恵園では平成18年から学習療法委員会として活動を行っています。隔月開催でお客様の様子報告、家族交流会では、ご家族にお客様が学習療法を行う様子を見たり、実際に体験することで学習療法を理解していただく機会になっています。また学習療法を行なっている他施設と状況を報告し合う施設間交流会も年1回開催しています。



自立支援介護7つの柱  
委員会ニュース



学習療法に委員として取り組むことで、意欲向上、コミュニケーションの活性化などが見られています。今年はじめて委員になった職員は「学習療法を行うことで親密さが増し、会話に厚みが出たと感じる」と話していました。



11月29日

## 「第12回学習療法施設間交流会」が行われました。



今回は『学習療法で再発見!～生活の中での変化～』をテーマに、参加施設の皆様より事例発表もご準備いただきました。今回は3施設から7名が参加してくださり、学習療法センターから橋本様、職員8名で全体で16名の開催となりました。他施設とリラックスして交流するために「すうじ盤100選手権」というレクも取り入れました!グループワークでは、困りごとや取り入れている工夫などの情報共有をしています。「交流の機会は大変勉強になるとともに、自分たちの励ましの時間になります。」「レクは緊張感が和らいでよかったです」「施設間での情報交換の機会は貴重なので、企画して下さいありがとうございます。」などの感想をいただきました。

今回は『学習療法で再発見!～生活の中での変化～』をテーマに、参加施設の皆様より事例発表もご準備いただきました。今回は3施設から7名が参加してくださり、学習療法センターから橋本様、職員8名で全体で16名の開催となりました。他施設とリラックスして交流するために「すうじ盤100選手権」というレクも取り入れました!グループワークでは、困りごとや取り入れている工夫などの情報共有をしています。「交流の機会は大変勉強になるとともに、自分たちの励ましの時間になります。」「レクは緊張感が和らいでよかったです」「施設間での情報交換の機会は貴重なので、企画して下さいありがとうございます。」などの感想をいただきました。



12月21日

## 北介道シンポジウム 開催しました。



「令和7年度北介道シンポジウム」が札幌の会場で開催されました。

北介道シンポジウムは、北海道内外で学習療法に取り組む施設が集まり、ハイブリッド式で、会場とオンラインでの開催です。会場に20名、オンラインで16名、合計36名の参加がありました。



脳の血流がわかるセンサーをつけてのすうじ盤選手権では、脳の活性化の様子が分かり大変盛り上がりました。グループワークでは、外国人材の学習支援での工夫点など情報共有を行ないました。



# かざぐるま



毎年恒例のクリスマス会は地域交流スペースに全員で集まり、職員手作りのケーキを食べ演奏にあわせて歌ったり素敵なプレゼントを贈って楽しんでいただきました。



1月は穏やかな正月の雰囲気も東の間、コロナウィルス感染者が出たため、お客様には控えめな生活を送っていただきましたが感染は大きく広がることはなく、約1週間で収束させることができました。



2月は節分で豆まきを行ないました。鬼が職員だとばれていたせいか豆を投げることに遠慮があったような雰囲気(笑)もありましたが、にぎやかなひと時を過ごすことができました。



## 避難訓練実施しました

12月19日に自然災害想定避難訓練を実施しました。1階での床上浸水を想定し、お客様が車いすに乗った状態で、職員3人で持ち上げて階段を上がり2階へ垂直避難を行ないました。あわてず確実にお客様が安心できる声掛けを意識して取り組むことができました。



## えがお塾ニュース



冬期は「かざぐるま教室」が4月まで開講しています！  
受講者の方のお声から塗り絵と折り紙を取り入れました！  
「一人だとできないけどみんなと一緒に楽しんでもできる」  
「集中出来て手先を使うから認知症予防にもいいんだよね」  
行っているときには「集中して誰もしゃべらないね」と  
思わず笑いが出るほど！もちろん会話を楽しみながら  
進めるときもありますよ。  
えがお塾の楽しみがまたひとつ増えました！



## 複合型在宅サービス



デイサービス、もみじの家、ショートステイでは、毎月おやつ作りを開催しています。

1月、2月は、かぼちゃ団子、たこ焼き風、アメリカンドッグ、パンケーキを作りました。お家でしばらく料理をしていない方にも、お手伝いをお願いして声掛け合って協力していただいたおかげで、あっという間に完成。

初めて参加された方が「家で作る機会がないので本当に楽しかった」と喜んでいました。これからも楽しい行事を開催していきます。





## 空知老人福祉施設協議会 『介護技術向上研修』実施しました

(株) Start Movement代表取締役 大堀具視先生を講師にお招きし前期10月22日、後期12月10日の日程で芦別慈恵園が当番施設として開催されました。お客様の動き出しを待つ介護の基本的な考えを講義で学び実技の演習を通して理解を深めます。研修の特徴として、前期終了後、自施設で研修を受ける前のケア、受けた後の動き出しを意識したケアの動画を撮影する課題に取り組みます。参加者からは、「あらためて自分たちのケアの良い点、改善点を客観的に見つめ直すきっかけになった」等、前向きな意見が多く聞かれました。



11月20日

## 在宅ケアのための 料理教室

参加者は市内の方、9名です。メニューは、鮭の炊き込みごはん、かぼちゃのえび豆腐蒸し、やわらかそばがきの汁物、そば白玉ぜんざいです。毎年、夏に開催していましたが、今年は秋に開催ということで鮭やかぼちゃ、そばなど秋が旬の食材にしました。

参加された方々から『この場に来ないと出会えない方たちに、色々教えていただいて良かった』とお話がありました。次回も料理教室を通して楽しくお話ができたと思います。ご参加いただきありがとうございました。



10月25日 安全運転研修

今年で5年目の講師を引き受けていただいたのは、砂川自動車学校校長の湯浅直樹様です。今回のテーマは「交通ルールと安全確認～本当に見えていますか」でした。事例ではうっかり・ぼんやり運転など前方不注意による事故が多く、歩行者の保護、一旦停止が事故防止になります。安全確認のポイントは、意識して確認すること、かもしれない運転で準備すること、速度を落とすことと、とても大事なことを教えていただきました。更に無事故で安全運転を実践します。



11月10日

## 芦別中学校3年生が職場体験に来てくれました!

今年5名の生徒さんが来てくれました。

慈恵園ってどんなところ? から車イスの操作まで学んだ後は、デイサービスのお客様のお散歩のお手伝い。お客様はひ孫のような生徒さん達と賑やかに楽しく過ごされていました。



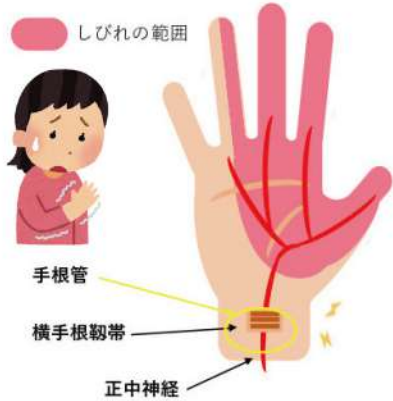
# 清水作業療法士の



# リハビリ通信

今回は手根管症候群についてのお話です。手首で靭帯と骨によって構成される『手根管（しゅこんかん）』というトンネルで神経が圧迫されてしびれや痛みが生じる病気です。しびれは親指から薬指の半分（左図）の範囲で出現します。原因は、妊娠、糖尿病、関節リウマチ、手首の使いすぎなど様々です。ひどくなると親指の付け根（母指球）がやせて親指と人差し指できれいな丸（OKサイン）ができなくなり、細かいものがつまみにくくなるため生活動作に支障が出てきます。重いものを持ち上げない、手を使いすぎないなど注意が必要です。

治療法は、保存療法（装具による固定、ビタミン剤の服用、ステロイド注射）と、症状が改善しない場合の外科手術があります。



## ボランティアさん紹介コーナー パート4

### 学習療法サポーター すまいる

かざぐるまの学習療法支援のボランティア「すまいる」に3名の方が来てくださっています。活動期間は10年以上継続されている方と、今年から新たな方も。皆さん落ち着いた雰囲気、優しい声かけで、お客様も安心した気持ちで学習に取り組んでいます。すまいるさんからは「お客様は思い出話をいつも笑顔で話してくださるので、その姿をみると嬉しくなります。また、昔のお話を伺うことで、今の姿とつながる部分があると感じてお客様から勉強させていただいています。」と話されています。これからもよろしくお願いします。



## 訪問介護サービス

恒例のホームヘルパー調理実習を行いました。お客様への調理介助で喜ばれる献立を提供出来るように、調理手順など実習して試食評価を行っています。食事作りなど日常の困りごとがありましたら、ぜひご相談下さい。

▶ご利用のご相談は☎23-2220までどうぞ



## 新城寿会

出前ふまねつと健康体操教室にご参加ありがとうございました！



1月29日

## 職員親睦会新年会を開催しました！

今年も美味しいお料理と飲み放題のお酒で大満足！お楽しみ抽選会では高額商品券で盛り上がりました！！



# ひろば



## 『キムチ鍋食べたこと ありますか?』



- ★ 新メニュー考案のため、お客様に聞いてみました。
- ❁ ないねえ。鍋は醤油味でしょ。あっ！鍋食べたい！！
- ❁ 1人暮らしだったから鍋はあまり食べなかったけど、キムチに豚肉を巻いて食べてたよ
- ❁ キムチ鍋、いいね、食べたいよ。キムチはナンバンより辛くないし、辛いものでも何でも出されたものは食べるよ！
- ❁ あんまり辛くなければ、食べられるかな。

キムチは漬物として食べていた方は多いですが、それを鍋にして食べていた方はいませんでした。

- ❁ 好き嫌いはしたらダメ。何でも感謝しなさい！感謝したら、幸せになれるよ。

と、生き方についても教えてくださいました。



12月31日

イベント弁当

## 赤飯おせち弁当

97食のご注文  
ありがとうございました。



ご厚意  
ありがとうございます  
ございます



(令和7年11月6日〜令和8年2月19日)

敬称略・順不同

▼寄付物品

芦別市 西本 三平 戸草内 明  
佐藤 克子 高島 京子

▼寄付金

白間恵美子 岩淵 挺子

▼ボランティア

- ◎ ともしび会
- ◎ ふきのとう
- ◎ マーガレット
- ◎ ひまわり
- ◎ 学習ボランティアすまいる
- ◎ 麻雀ボランティア跳満

# 創立記念コンサート



# クリスマス



# お正月



# 節分



# スタッフ★コラム

2026年2月1日芦別慈恵園は創立56周年を迎えました。地域の皆様の支えがあったのことに感謝いたします。わが街で住み続けられるための施設やまちづくりを目指して仕事をしています。人口や働く人の減少を逆手に取って有効活用できる仕組みづくりも大切です。次の60周年とそれ以上を目指して前進していきます。皆様の応援も引き続きお待ちしております。(省)



芦別慈恵園  
Instagram

